

平成25年度 自治基本条例「参画と協働によるまちづくり」取り組み状況総括表

取り組み事項		所 管	取り組み結果	備 考
Ⅰ 総則（第1章）				
	1 目的（第1条）			
	2 最高規範（第2条）			
	3 定義（第3条）			
Ⅱ 基本原則（第2章）に関する取り組み				
	1 参画と協働によるまちづくり（第4条）			
	防災ミーティング （参画と協働による事業の推進） ① （町民との情報共有） （危機管理体制強化と、町民・関係機関との連携）	危機管理対策室	防災ミーティングの実施 効果的な訓練を行い、地域の防災力を高めるため、町民自ら訓練を企画し、実践、チェック、改善を行うミーティングを4回実施。 訓練項目、日程を決定、訓練の振り返りを行った。 平成25年6月1日（土） 平成25年6月29日（土） 平成25年10月8日（火） 平成26年1月23日（木） 各回とも保健センター 参加者：約100人	関連 第5条 第27条
	② 卓話集会の開催	政策課	第1回「新たな観光の核づくりと旧吉田茂邸の再建に向けて」～大磯の魅力再発見～ 開催場所：各地区会館等24地区、参加者：604人 第2回「みんなで子育て」～大磯町の子ども子育て支援の姿～ 開催場所：町内の町立私立の幼稚園、保育園等19箇所、参加者318人 地域別課題 開催場所：馬場地区（地域課題について）参加者33人 開催場所：西小磯東・西、富士見地区（虫窪・黒岩・西久保） （鳥獣被害対策について）参加者30人	関連 第5条
	③ 駅前用地利活用に関する意見収集	政策課	町民ワークショップ 開催数5回、参加者数15名 町民意見交換会 平成25年7月28日（日）開催、参加者数39名 アンケート 回答数81件	
	④ 自転車駐車場利用に関する意見収集	町民課	自転車駐車場利用に関するアンケートの実施 回答数360件	
	⑤ 男女共同参画講演会の開催 （女性トークインの開催）	町民課	開催日 3月4日 場所 保健センター テーマ 「メディアリテラシーとジェンダー」 参加人数 約40名	関連 第22条（2）
	⑥ 大磯チャレンジフェスタの開催	スポーツ健康課	町民、スポーツ健康団体及び町の協働による実行委員会において、スポーツ健康イベント「大磯チャレンジフェスタ2013」を開催。 ○実行委員会の運営団体：16団体 ○当日スタッフ数：777名	
	⑦ 大磯一周駅伝大会の運営 大磯小学生駅伝大会の運営	スポーツ健康課	第60回大磯一周駅伝大会運営委員会により、大会要項、コースの選考、協賛事業、小学生駅伝などについて決定した。また、大会前に当日スタッフにおける当日役員会議、参加チーム責任者及び監督者会議を開催し、大会の安全な運営を図った。 ○参加チーム：大磯一周駅伝34チーム 大磯小学生駅伝16チーム ○大会当日スタッフ（町民）：168名	
	⑧ 大磯こゆるぎ体操普及啓発	スポーツ健康課	3月に普及委員会を開催。 （委員12名のうち、9名が町民の代表、3名は町職員） 普及計画の検討を行った。	関連 第5条
	⑨ 大磯町健康増進計画の進行管理	スポーツ健康課	平成25年度は日程調整できず、4月以降に繰越して開催予定。 （委員10名のうち、3名が町民の代表、学識経験者・県職員各1名、町職員5名） 計画の進捗状況についての検討を行った。	関連 第5条
	⑩ 第2次大磯町食育推進計画策定と第1次計画の進捗管理	スポーツ健康課	8月、10月、1月に推進委員会を開催。 （委員11名のうち、4名が町民の代表、1名が公募委員、県職員1名、町職員5名） 計画の進捗状況と計画改定についての検討をおこなった。	関連 第5条
	⑪ 大磯町食育推進のための食育情報誌作成	スポーツ健康課	平成25年度は開催なし。（平成26年度開催予定） 食育情報誌の内容についての検討	関連 第5条
	⑫ おあしす24健康おおいぞの検討	スポーツ健康課	3月に平成25年度おあしす24健康おおいぞ検討会を開催。 （委員8名のうち、5名は町民の代表、町職員2名、アドバイザーとして県職員1名） 平成25年度の事業内容の検証、平成26年度事業計画への意見聴取及び検討を行った。	関連 第5条

⑬ ボランティアスタッフによる 放課後子ども教室の運営	子育て支援課	大磯小学校 スタッフ数 延2,004名（年間30回開催） （大磯小学校においては、星槎大学の学生による協力も有り） 国府小学校 スタッフ数 延2,432名（年間29回開催）	関連 第14条
⑭ 「古文書裏打ちクラブ」の開催	郷土資料館	裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵する古文書の裏打ちを行なうワークショップを開催した。 回数/9回 参加人数/延べ114人	
⑮ 「古文書解読クラブ」の開催	郷土資料館	郷土資料館が所蔵する古文書を会員と共に解読することにより大磯の歴史を学び、古文書資料の活用を図ることを目的としたワークショップを開催した。 回数/10回 参加人数/延べ112人	
⑯ 「大磯自然観察会」の開催	郷土資料館	調査をとおして植物に関する知識を深めるとともに、身近な自然に親しむことを目的に実施。平成25年度は大磯運動公園の花暦調査を中心に活動を行なった。 回数/11回 参加人数/延べ119人	
⑰ 「海の森クラブ」の開催	郷土資料館	大磯町の海藻の目録化を目指し、活動を進めた。定期的に照ヶ崎で海藻の観察と、漂着海藻の採集を行なうとともに、おしば標本を作製した。 回数/11回 参加人数/延べ26人	
⑱ 「海の教室」の開催	郷土資料館	現地での生き物観察と標本づくりを行なった。 ①「磯の生き物観察会」 開催日/5月12日 講師/福田良昭氏（相模貝類研究談話会 会長） 参加人数/34人 ②「アオバト観察会」 開催日/6月30日 講師/斎藤常實氏・金子典芳氏（こまたん） 参加人数/21人 ③「楽しい海藻おしばづくり」 開催日/7月27日・30日・31日 講師/ワークショップ ” 海の森クラブ” メンバー 参加人数/70人	
⑲ 「石仏クラブ」の開催	郷土資料館	平成7年までに刊行された石造物調査報告書を基に、前調査の誤読や見落としした石造物、新たに設置された石造物を確認する再調査を目的とするワークショップを行なった。 回数/5回 参加人数/延べ19人	
2 情報の共有（第5条）			
① 情報公開制度の運用	総務課	【大磯町情報公開条例に基づく情報公開制度の運用】 情報公開請求に対する公開手続き：89件 町民情報コーナーの運用	関連 第6条 平成26年3月28日現在
② 税制改正に関する周知	税務課	平成26年度からの住民税税制改正についてチラシを作成し、2月号広報誌とあわせて全戸配布を行った。	関連 第8条
③ 工事説明会の実施	下水道課	西小磯西・馬場地区 工事箇所、工事の内容、方法等を中心に説明 参加者50名	関連 第8条
④ 公共下水道供用開始に伴う説明会の実施	下水道課	供用開始に伴う手続き等を中心に説明 馬場・月京・生沢・石神台・国府新宿地区（参加者78名） 中丸地区（参加者35名） 茶屋町・台町地区（参加者9名） 西小磯西地区（参加者12名）	関連 第8条
⑤ 子育てガイドブックの発行	子育て支援課	2013～2015年版を㈱サイネックスとの官民協働事業により 平成25年5月1日、3,000部発行。	
⑥ 企画展関連講演会の開催	郷土資料館	秋季企画展「一村寺領 高麗寺村」の会期中、関連講演会として、「高麗寺領を改革する！―高麗寺41世慧歡の挑戦―」を開催した。 開催日/11月24日 講師/馬場弘臣氏（東海大学教育研究所教授） 参加人数/57人	
⑦ 学習参考資料展図録の刊行	郷土資料館	学習参考資料展の図録を刊行し、昨年度町民と協働し実施した植物の分布調査を公表した。 【刊行物】 ①学習参考資料展図録「みんなで調べた大磯町の花 2011・夏 調査結果」 ②学習参考資料展図録「みんなで調べた大磯町の花と実 2012・秋 調査結果」 ③学習参考資料展図録「みんなで調べた大磯町の花と実 2012―2013・冬 調査結果」	
⑧ 町ホームページのリニューアル等	政策課	平成25年4月1日に町ホームページのリニューアルを実施した。 （リニューアルにより、各課でデータ更新が可能になったことで、的確な情報をスピーディーに提供できる環境を整備） 平成26年2月12日から、スマートフォン対応を実施した。	
3 情報の管理（第6条）			
① 図書館資料整備	図書館	【図書館資料の収集・受入・整理・貸出】 図書受入数：6,796点 貸出数：本館123,444点、国府分館42,256点 （平成26年2月末現在）	関連 第5条 第9条 第19条第1項、第2項 第22条
4 個人情報の保護（第7条）			
① 個人情報の保護	総務課	【大磯町個人情報保護条例に基づく個人情報の管理】 個人情報の開示請求に対する開示手続き：1件	平成26年3月28日現在

	② 税務証明書等の交付の際に、本人確認等の徹底	税務課	通年において、税務証明書等の交付の際に、運転免許証、保険証、委任状等を確認することで、請求者の身分確認を行い、個人情報保護の徹底を図った。	
	③ 住民票等発行時における請求者にかかる本人確認の徹底	町民課	住民票等の取得に関して、なりすまし等の不正取得を防止するため身分証明書等の提示を求める(継続)	
	5 説明責任（第8条）			
	① 固定資産税の課税、賦課に関する説明	税務課	固定資産税台帳の閲覧、閲覧期間を設け、納税義務者等に対して課税、賦課内容について説明を行い、納税に対する理解を求めた。	
	② 町立幼稚園入園説明会の開催	子育て支援課	平成26年度入園予定園児の保護者を対象に開催。 大磯幼稚園 平成25年10月1日（火） 42名参加 国府幼稚園 平成25年10月1日（火） 18名参加 たかとり幼稚園 平成25年10月2日（水） 42名参加	
Ⅲ 町民の権利及び責務（第3章）に関する取り組み				
1 町民の権利（第9条）				
	① 図書館協議会の開催 （図書館運営への参画）	図書館	[図書館協議会を2回開催] 第1回協議事項：平成24年度決算、図書館年報について、平成25年度図書館の基本方針について 第2回協議事項：平成26年度図書館予算案、図書館修繕について	関連 第10条 第20条
2 町民の責務（第10条）				
	① 図書館ボランティア活動推進 （コミュニティ活動の推進及び支援）	図書館	おはなしボランティア：59名 ブックスタートボランティア：8名 定例活動ボランティア：24名 映画ボランティア：3名 宅配サービスボランティア：1名 図書館まつりボランティア：18名	関連 第13条 第14条第1項
	② NPO法人との連携事業 （コミュニティ活動の推進及び支援）	図書館	NPO法人「大きなおうち」との事業共同開催と補助金による事業補助 おはなしと紙芝居 3回 図書館まつり 1回 読書会 3回	関連 第13条 第14条第1項
3 子どもがまちづくりに参画する権利及び責任（第11条）				
	① 子ども議会の開催 （子どものまちづくりへの参画）	政策課	平成25年8月20日（火）開催 大磯中学校生徒10名、国府中学校生徒7名参加 質問数10問	
	② 成人式・新成人記念のつどいの開催	生涯学習課	新成人で組織する成人式実行委員会が主体となり成人式・新成人記念のつどいを開催した。 出席者：207人 対象者：272人 出席率：76.10%	
	③ 職場体験の実施	消防総務課	平成25年 5月28日 大磯小学校4年生徒143名 平成25年 9月27日 こいそ幼稚園園児31名 平成25年10月25日 大磯小学校2年生徒90名 平成25年10月28日 大磯小学校2年生徒61名 平成26年 1月17日 大磯中学校1年生徒4名 平成26年 2月 4日 県立大磯高等学校1・2年生徒10名 平成26年 2月14日 国府中学校1年生徒6名 平成26年 2月18日 大磯ちびっこコーラス会12名	
4 事業者等の権利及び責務（第12条）				
Ⅳ コミュニティ（第4章）に関する取り組み				
1 コミュニティ活動の推進及び支援（第13条）				
	① 自主防災組織運営費交付金 （コミュニティ組織に対する支援） （危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	町内の全20組織に対し、運営費に対する補助を目的に交付金を交付	関連 第27条
	② 地域防災資機材等整備事業補助金 （コミュニティ組織に対する支援） （危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	町内20地区が実施する防災資機材の整備費に対して2/3の補助金を交付	関連 第27条
	③ 災害救援ボランティア育成	危機管理対策室	「災害時、わが身と家族の命を守る」ため実践的な防災の基礎知識と応急手当を学ぶ養成講座を受講してもらい、地域で自助・共助に取り組むボランティアを養成した。 発災時には町と社会福祉協議会、ボランティアの連携、協働の中で、ボランティアニーズのマッチング（コーディネート）を行ってもらう。 災害救援ボランティア養成講座 4人受講	関連 第27条
	④ 町内会・自治会への地区運営交付金の交付	町民課	町内24地区に対し、運営費に対する補助を目的に交付金を交付	第4項
	⑤ 地域会館等の維持管理	町民課	町営の地域会館等の管理委託及び地区所有の集会所の管理費補助金、施設修繕等の実施を行い、地域コミュニティ活動の支援を実施。	

⑥ 町民活動推進補助金の募集	町民課	様々な分野において町内で意欲的に活動する団体のプレゼンテーションを受け、事業内容を審査し、町民が主体的に取り組む町民活動に対して財政的に支援する取り組みを実施した。 補助金交付団体 2団体	
⑦ 町内会・自治会への加入促進	町民課	戸籍窓口において、転入者向けに町内会・自治会加入促進を促す、パンフレット配布を実施。	
⑧ 総合型地域スポーツクラブへの支援	スポーツ健康課	NPO法人大磯うみくらぶの活動の推進や支援。 ○スノーケリング教室の開催（年2回実施）。 ○ビーチフットィ体験会の開催（年4回実施）。	
⑨ 自治会への不燃物分別地区協力費交付金の交付	環境美化センター	町内24地区に対して、分別収集の徹底を図ることを目的に交付金を交付した。	第4項
⑩ 資源回収を実施している団体への資源回収協力交付金の交付	環境美化センター	資源回収を実施している町内会や子ども会等に対して、ごみの減量化・資源化を推進するために交付金を交付した。 交付団体：10団体	第4項
⑪ 消防団に対し補助金・交付金の交付	消防総務課	・消防団に対し、災害活動の充実強化を図るために消防団災害安全対策交付金を交付。 ・消防団に対し、団の円滑な運営推進と団員の資質の向上及び団員相互の連携を図るために消防団運営事業交付金を交付。	第4項

2 交流及び連携（第14条）

① 消費生活窓口の開設	町民課	平塚市、二宮町と連携し、平塚市内に相談窓口を常設。共同開設により、相談を受ける環境を拡大した。 ・消費生活相談の件数 181件	第2項
② 町民相談事業 町民からの意見・要望・苦情に対応をして、安心して暮らせるまちづくりとして、身近な行政問題への対策や解決を図る	町民課	要望の受付を行い、所管課への連絡調整を行った。 ・要望対応件数 147件	関連 第22条（2） 第25条
③ 湘南西部あんしんネットの実施 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	平塚市、秦野市、伊勢原市、二宮町、中井町と連携し、特別な支援が必要な障がい者や緊急的な支援が必要な障がい者が、地域で安心して暮らすための短期入所のサービスを実施した。 8/6、11/6、3/26 （3回実施）	第2項
④ 二宮町・大磯町障害者自立支援協議会の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	二宮町と共同で、障がい者団体や福祉サービス事業所、教育、保健医療、企業など障がい福祉に係る関係機関で構成された協議会を設置し、障がいのある人が障がいのない人と共に暮らせる地域をつくるため、関係機関が情報を共有し、地域の課題解決に向け協議を行った。 7/18（傍聴1人）、3/20（傍聴0人）	第2項 関連 第20条
⑤ 大磯町二宮町障害程度区分等認定審査会の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	二宮町と共同で、障害者総合支援法第15条に規定する市町村審査会を共同設置し、障害程度区分の判定を行った。（12回開催）	第2項
⑥ 障がい者歯科診療所の共同設置 （共通する課題の解決を図るため、関係市町と連携）	福祉課	平塚市、二宮町と共同で、平塚市保健センター内に障がい者歯科診療所を設置し、一般の歯科診療所では診察を受け難い障がい者に対する歯科診療を実施した。	第2項
⑦ ごみ処理広域化の推進	環境美化センター	平塚市、大磯町及び二宮町の1市2町において、平成24年3月にごみ処理広域化に関する基本協定を締結し、広域的なごみ処理体制の確立を目指し取り組んでいる。 【事務委託の状況】 ○ごみ焼却施設の整備運営（平塚市へ委託）平成22年4月～ ○し尿の処理（平塚市から受託）平成22年4月～ ○資源物の処理（平塚市へ委託）平成25年10月～（一部4月～） ○不燃ごみ及び粗大ごみの処理（平塚市へ委託）平成25年10月～ ○剪定枝資源化施設の整備及び運営（二宮町へ委託）平成26年2月～	
⑧ 大磯町新たな観光の核づくりアクションプラン策定委員会及び幹事会	産業観光課	大磯町新たな観光の核づくりアクションプラン策定委員会及び部会 4回開催 ①第1回 平成25年5月13日 新たな観光の核づくり認定事業について ②第2回 平成25年6月13日 基本計画・平成25年度計画の策定について ③第3回 平成25年6月27日（幹事会のみ） 基本計画・平成25年度計画の策定について ④第4回 平成25年7月11日（委員会のみ） 基本計画・平成25年度計画の策定	大磯町 大磯町観光協会 大磯町商工会 JR東日本 大磯プリンスホテル 大磯飲食店組合 大磯逸品の会 神奈川県公園協会 大磯ガイドボランティア協会 NPO法人西湘をあそぶ会 大磯町漁業協同組合 湘南農業協同組合 ランナース・ウエルネス 大磯町区長連絡協議会 湘南地域県政総合センター 平塚土木事務所 大磯だいすき倶楽部 東海大学 おいそオープンガーデン ホーム運営委員会

大磯町新たな観光の核づくり推進協議会及び部会（交流及び連携） ⑨	産業観光課	大磯町新たな観光の核づくり推進協議会及び部会 5回開催 ①第1回 平成25年8月30日 新たな観光の核づくり基本計画・平成25年度事業について ②第2回 平成25年10月17日（協議会のみ） 新たな観光の核づくり平成25年度事業について ③第3回 平成25年12月25日（協議会のみ） 新たな観光の核づくり平成25年度事業について ④第4回 平成26年1月30日 平成25年度事業・平成26年度計画案について ⑤第5回 平成26年3月20日（予定） 平成26年度計画案・官民連携事業の結果報告について等	大磯町 大磯町観光協会 大磯町商工会 JR東日本 大磯プリンスホテル 大磯飲食店組合 大磯逸品の会 神奈川県公園協会 大磯ガイドボランティア協会 NPO法人西湖をあそぶ会 大磯町漁業協同組合 湘南農業協同組合 ランナース・ウエルネス 大磯町区長連絡協議会 湘南地域県政総合センター 平塚土木事務所 大磯だいすき倶楽部 東海大学 おいそオープンガーデン ホーム運営委員会
⑩ 世代交流会の開催	子育て支援課	ハッピー3世代交流会の開催 子育て支援総合センター及び東町福祉館において、お年寄りと子育て中の親子が交流会を開催。 ①平成25年7月29日（月）場所：子育て支援総合センター お年寄り8名、親子18組 ②平成25年12月9日（月）場所：子育て支援総合センター お年寄り10名、親子8組 ③平成25年12月12日（木）場所：東町福祉館 お年寄り10名、親子8組	
⑪ 行事等の開催	学校教育課	小・中学校音楽会 11月2日 子ども作品展 11月9日～10日 英文朗読大会 1月25日	関連 第22条 第6項
⑫ おおいそ文化祭の開催	生涯学習課	[第60回おおいそ文化祭の開催] 文化祭参加団体で組織される、文化祭運営委員会が主体となり文化祭を開催した。町主催の文化祭に合わせて各地区主催の文化祭を開催した。また、第60回を記念して講演会や各ブースで記念行事が行われた。 参加者 保健センター：459人 図書館：251人 福祉センターさざれ石：710人 国府支所：50人 郷土資料館（おおいそ美術展）：296人 嶋立庵（茶会）：58人 合計1,824人	関連 第3条 第13条
⑬ 図書、雑誌の相互貸借、相互利用（地方公共団体等との交流と連携）	図書館	3市2町（平塚市、秦野市、伊勢原市、二宮町）及び東海大学図書館との相互利用、他図書館との相互貸借 3市2町登録者数：2,397名 東海大学図書館利用者数：4名 図書館貸出数：2,440冊 図書館借入数：2,045冊（平成26年2月末現在）	
⑭ 消防指令業務の共同運用化の推進	消防署	1市2町で消防救急デジタル無線（活動波）の実施設計を行なった。	
⑮ 多数傷病者訓練	消防署	車両運転手の急病による多数傷病者発生衝突事故を想定し、多数の部隊が集結し、多くの情報が錯綜する中で町内外の機関と連携し、救助活動・救急救命活動を行った。 参加協力団体・活動人員 大磯消防 21名・大磯町消防団10名・東海大学病院(ドクターヘリ)6名・平塚消防12名・寒川消防7名・藤沢消防1名・大磯警察4名・平塚市民病院3名・秦野赤十字病院10名・東海大学大磯病院3名・神奈川中央交通11名 大磯町災害救護赤十字奉仕団15名・大磯町女性防火クラブ4名・中郡医師会・大磯町薬剤師会・平塚歯科医師会大磯地区 総参加協力団体数 16団体 総活動人員 107名	第1項 関連 第18条第3項
⑯ 大学との協定	政策課	東海大学及び神奈川大学に協力いただき、まちづくりを推進した。 H25年度実施事業数 東海大学39事業、神奈川大学9事業	

V 議会及び町長等の責務（第5章）に関する取り組み

1	議会の責務（第15条）		
2	議員の責務（第16条）		
①	議会（議員）活動事業：議会報告会の実施	議会事務局	議会報告会を2回実施、参加人数：91名 ○平成25年5月18日（土）午後1時30分～午後3時00分 月京会館 参加人数：37名 当日アンケートを実施し30件の回答あり。 ○平成25年5月18日（土）午後7時00分～午後8時30分 保健センター 参加人数：29名 当日アンケートを実施し13件の回答あり。 ○平成25年11月9日（土）午後1時30分～午後3時00分 国府支所 参加人数：16名 当日アンケートを実施し12件の回答あり。 ○平成25年11月9日（土）午後7時00分～午後8時30分 月京会館 参加人数：9名 当日アンケートを実施し8件の回答あり。 関連 第15条 議会だより・HPに掲載

② 議会（議員）活動事業：各委員会及び協議会の傍聴を実施		議会事務局	平成25年度中には、113回の委員会・協議会を開催し、すべて公開とした。	関連 第15条
③ 議会（議員）活動事業：一般会議の実施		議会事務局	一般会議を2回開催、参加団体2団体 ○平成25年6月27日（木）午前10時～午前11時38分 4階第1委員会室（意見交換団体）大磯消費者の会 出席者（町側）福祉文教常任委員会委員7人（大磯消費者の会側）6人 一般会議内容は、消費者行政の充実について ○平成25年6月27日（木）午後1時28分～午後3時16分 4階第1委員会室（意見交換団体）大磯建設協会 出席（町側）総務建設常任委員会委員6人、議長 （大磯建設協会）4人 大磯建設協会の現状について	関連 第15条 大磯町議会基本条例第5条第2項に規定する町民及び議員が自由に意見及び情報交換するため一般会議を置く。
3 町長の責務（第17条）				
① 職員研修の実施（職員の資質と能力の向上）		総務課	階層別研修：403人 専門実務研修・情報研修：28人 全体研修：200人 他市町合同研修：23人 視察研修（県外先進自治体等）：6人	平成26年3月28日現在
4 職員の責務（第18条）				
① 受付案内業務 来庁者に最初に接する職員として「迅速」「誠実」「公正」を原則とする		町民課	来庁者の案内や問い合わせ、各窓口業務に対してのサポートの実施。 ・来庁者対応件数 10,853件	第2項
Ⅵ 行政の運営（第6章）に関する取り組み				
1 町政運営の基本（第19条）				
2 会議の公開（第20条）				
① 大磯町防災会議（附属機関等の会議を原則的に公開）（総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と町民、関係機関との協力、連携）		危機管理対策室	大磯町地域防災計画の修正、防災に関する取組の報告について会議を開催 ○平成25年7月1日（月）保健センター ホームページに会議録を掲載	関連 第27条
② 大磯町介護保険運営協議会		福祉課	会議開催：平成25年8月7日（水）傍聴者5名	
③ 大磯町社会福祉委員会		福祉課	会議開催：平成25年10月15日（火）傍聴者0名	
④ 環境審議会の開催		環境美化センター	環境基本計画の進行管理に関し、環境審議会を2回開催した。 平成25年8月23日（金）＊傍聴者1名 平成26年3月17日（月）＊傍聴者0名	
⑤ 教育委員会会議録の公開		学校教育課	平成25年度教育委員会定例会会議録 12回 平成25年度教育委員会臨時会会議録 8回の公開	開催結果をHP 町民情報コーナーにて周知
⑥ 大磯町下水道運営審議会の実施		下水道課	下水道使用料改正の諮問に対し下水道運営審議会を1回開催 1回の開催に対し傍聴者は1名	
⑦ 大磯町まちづくり審議会の開催		都市計画課	第17回大磯町まちづくり審議会の開催 傍聴者：5名	
⑧ 地域公共交通会議の開催		都市計画課	地域公共交通会議の開催 傍聴者：2名	
⑨ ・大磯町行政評価委員会の開催 ・大磯町駅前用地利活用検討委員会の開催 ・大磯町行政改革推進委員会の開催 ・大磯町総合計画審議会の開催		政策課	・大磯町行政評価委員会（開催回数4回、傍聴者延べ約63名） ※内、1回は非公開、1回は外部評価（傍聴者約60名） ・大磯町駅前用地利活用検討委員会（開催回数5回、傍聴者延べ40名） ・大磯町行政改革推進委員会（開催回数1回、傍聴者5名） ・大磯町総合計画審議会（開催回数1回、傍聴者3名）	
⑩ ・大磯町補助金等評価委員会の開催 ・自転車等駐車対策協議会の開催		町民課	・大磯町補助金等評価委員会（開催回数2回、傍聴者延べ約35人） ・自転車等駐車対策協議会（開催回数2回、傍聴者延べ約10人）	
⑪ 大磯町スポーツ推進審議会の開催		スポーツ健康課	大磯町スポーツ推進審議会の開催。 ○開催回数：2回 ○傍聴者：0名	
3 財政運営の基本（第21条）				
① 財政状況の公表「広報 おおいそ」等への掲載		財政課	第1回目 5月作成（6月公表）財政状況の公表（前年度の下半期分） 第2回目 11月作成（12月公表）財政状況の公表（当該年度の上半期分） 第3回目 11月作成（3月公表）平成23年度の財務諸表	内容を広報、HP、町民情報コーナーにて周知

② 平成26年度当初予算の編成	財政課	平成25年11月10日に実施した、平成25年度大磯町行政評価の結果を受け、その結果を平成26年度当初予算編成の判断材料とした。 【結果】 海水浴場振興事業⇒試行的な砂浜の活用（ビーチテニス等の開催） 町営照ヶ崎プール管理運営事業⇒現状維持 地球温暖化対策事業⇒県の補助との整合性を図り補助対象を拡大（エネファーム等） 妊婦健康診査事業⇒助成額の拡充（46千円→56千円） 世代交流センター（さざんか荘）運営事業⇒現状維持（運営委員会で今後のあり方について検討） 学校図書館運営事業⇒学校図書館司書の拡充（2名増）、児童生徒用図書購入費の拡充）	平成26年度予算については平成26年3月18日に議会で認定された。
4 まちづくりの基本（第22条）			
① 人権教育講演会の開催	生涯学習課	人権教育講演会「このアザは、ぼくの大事な宝物」 参加人数：70人	第1項
② 生涯学習講座の開催	生涯学習課	生涯学習講座・教室 19講座 （36日） ・OISO学び塾 3回 （6日） ①「万葉集の世界」延べ参加人数：52名 ②「大磯の古代史」延べ参加人数：70名 ③「百人一首への招待」延べ参加人数：60名 ・ファミリー教室 3回 （3日） ①「児童をとりまくネットの危険性と最新のスマホ事情」 参加人数：39名 ②「わたしメッセージ」 参加人数：29名 ③「色育講座」 参加人数：17名 ・おおいそシニア教室 2回 （4日） ①「健康舞踊体操」延べ参加人数：45名 ②「たのしいマジック体操」延べ参加人数：29名 ・青少年おもしろ講座 4回 （4日） ①「博士と一緒に化学を体験」参加人数：44名 ②「ナイトミュージアム&ハイク」参加人数：44名 ③「こども囲碁教室」参加人数：10名 ④「ペットボトルロケット飛ばし!!」参加人数：22名 ・人材登録活用講座 3回 （4日） ①「はじめての絵手紙」参加人数：13名 ②「朗読をたのしむ」参加人数：8名 ③「ねんどの花」延べ参加人数：24名 ・パソコン講座 4回 （15日） ①「初心者コース」3回（12日）延べ参加人数：127名 ②「中級者コース」1回（3日）延べ参加人数：45名	第4項 第6項
③ 指定文化財管理奨励交付金の交付（文化財の保護、支援）	生涯学習課	町指定有形文化財17件 町指定民俗資料3件 国指定無形民俗文化財1件 県指定無形民俗文化財2件	第4項
④ 生涯学習館の維持管理（生涯学習の推進）	生涯学習課	町民の生涯学習のための場所を提供した。	第4項
⑤ 青少年指導員事業の推進（青少年教育の推進）	生涯学習課	青少年指導員を委嘱し、青少年が健全に成長できる環境づくりを推進した。またレクリエーション事業を開催した。	第6項
5 附属機関等への参加（第23条）			
① 公募委員の選任	政策課	・大磯駅前用地利活用検討委員会公募委員：2名 ・大磯町総合計画審議会公募委員：2名 ・大磯町行政改革推進委員会公募委員：2名	
② 大磯町スポーツ推進委員の募集	スポーツ健康課	大磯町スポーツ推進委員の委嘱にあたり、公募。 応募人数：3名	
6 意見等に対する手続き（第24条）			
① 町民の意見への対応（パブリックコメントの実施）	政策課	大磯町パブリックコメント手続指針に基づき、町が策定する計画等に対する町民の意見等に対する手続きを実施した。 パブコメ実施案件数：2件	関連 第8条
② 大磯町食育推進計画の改訂	スポーツ健康課	策定にあたり、パブリックコメントを実施。 ○パブコメ実施期間：平成25年12月16日～平成26年1月14日（30日間） ○意見提出件数：14件（5名から提出）	
7 意見、要望及び苦情への対応（第25条）			
① 平成目安箱の設置	政策課	町民等からの町政への意見や提案について、本人に回答するとともに、本庁舎及び国府支所の1階の掲示板及びホームページにて公表。平成25年の平成目安箱受理数：60件（3月28日現在）	
② 道路反射鏡・防犯灯の設置	町民課	町民（区長）からの要望に基づき、現地調査の上、必要な箇所に道路反射鏡及び防犯灯の新設や移設、建替えをおこなった。 ・道路反射鏡：新設、建替え⇒18箇所 ・防犯灯：新設、移設⇒17箇所	
③ 区長会予算要望への対応	町民課	区長から平成26年度予算に対する要望のあった内容について、予算対応を行った。	
④ 不法投棄の回収・処分	環境美化センター	二次的被害の防止のため、町民からの通報などにより、不法投棄物の回収・処分を行った。 ○通報件数：34件（1,965kg）	
⑤ 小型有害鳥獣被害に対する罠（檻）の貸出しと駆除	環境美化センター	アライグマやハクビシンなどの小型有害鳥獣被害の拡大を防止するため、捕獲許可をした町民に対して、罠（檻）の貸出しと駆除を行った。 ○貸出し件数：延べ19件 ○駆除件数：15件	
⑥ 公園施設に対する要望への対応	都市計画課	遊具、公園灯などの修繕の実施 要望数：126件	

⑦ 大磯町立保育園要望等処理	子育て支援課	大磯町立保育園要望等処理第三者委員会議の開催 第三者委員 3名 平成26年3月19日（水）開催	
⑧ 保護者・学校予算要望への対応	学校教育課	保護者・学校から平成26年度予算に対する要望のあった内容について、予算対応を行った。	
⑨ 利用者要望票の活用	図書館	利用者要望票受付件数 85件（平成26年2月末現在）	
8 行政評価（第26条）			
① 行政評価の実施	政策課	平成25年11月10日（日）開催 学識経験者、町民から構成された「大磯町行政評価委員会」（委員は3名）を公開の場で実施。公募町民（3名）が外部評価に参加し、事業に対する意見を述べた。 評価事業数：6事業	
② 大磯町教育委員会の点検・評価	子育て支援課	大磯町教育委員会の点検・評価	
③ 大磯町教育委員会の点検・評価	学校教育課	平成24年度大磯町教育委員会の点検及び内部、外部評価を実施し公開	
9 危機管理（第27条）			
① 各部課の所管業務における危機管理体制の整備	全 課		
② 総合防災訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	総合防災訓練(大磯地区、国府地区、町職員災害応急対応訓練)の実施 自助・共助・公助の考え方に基づき総合防災訓練を実施 参加者：1,768人。町職員災害応急対応訓練を同時実施 平成25年8月18日(日)大磯地区（大磯小学校・中学校・高校、福祉センターさざ石） 平成25年8月25日(日)国府地区（国府小学校・中学校、障害福祉センター）	
③ 津波避難訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	自助・共助の考え方に基づき、町民自ら避難について考え行動 平成25年11月30日(土)町内沿岸部を中心に実施。参加者2,698人	
④ 防災行政無線非常用装置整備 （危機管理体制強化）	危機管理対策室	津波情報の迅速な伝達、代替通信機能の確保を図るため、大磯中学校の屋上に防災行政無線の非常用装置の整備を実施	
⑤ 防災講演会 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	地震発生メカニズムから、自助・共助による減災への取組みの重要性を学び、講演で得られた内容を8月に開催予定である防災訓練へと繋げ、さらなる町全体の防災力を高めることを目的として実施 参加者：約100人 平成25年6月22日（土）保健センター 荏本 孝久 教授	
⑥ 県津波対策訓練 【海水浴場等津波避難訓練】の実施 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と町民、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	海水浴場開設時の大規模な地震発生に伴う津波から、海水浴場利用者等の安全確保を図るため、監視員による避難誘導及び大磯港湾内利用者等の避難誘導訓練を実施。 平成25年7月13日（土）大磯海水浴場、大磯港を中心に実施 参加者：約900人（町） 参加者：約6,000人（県全体）	産業観光課と共同実施
⑦ 防災・防犯安全講習会 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	大規模災害時における学校の果たす役割について理解を深め、教職員及び関係者の防災意識の高揚を図る 平成25年8月27日（火）国府中学校 教職員：約60人	学校教育課と共同実施
⑧ 湘南地域現地災害対策本部市町連絡員等派遣訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	県湘南地域現地対策本部が市町に派遣する連絡員及び相互応援協定に基づく連絡員が円滑に行動できるよう、市町への参集及び行動、受入訓練を実施。 平成25年11月15日（金）大磯町役場本庁舎 町危機管理対策室及び県職員（非常参集）6人 防災行政通信網専用回線を使用した情報の通信訓練を実施。	
⑨ 情報伝達訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	大規模災害時における職員への情報伝達に重点を置いた実践的な訓練を通して、災害への備えの充実強化を図る。 平成25年5月、8月（2回）、11月、3月と計5回 町職員あて一斉メール送信により初動体制の再確認を実施	
⑩ 学校いっせい防災行動（シェイクアウト） （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	町立及び私立の学校一斉にそれぞれの防災安全行動を行うことで、防災意識向上等を図る。 平成26年3月11日（火）町内小・中公立学校でシェイクアウト訓練を実施。 参加者：児童、生徒及び教職員 約4,000人	教育委員会と共同実施
⑪ 津波避難場所の協定締結および指定 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	新たに津波避難場所として協定を締結し、津波避難場所の追加指定を行った。 平成25年10月1日 アクアテラス大磯	
⑫ 災害対策の実施に必要な防災設備、資機材の整備 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化）	危機管理対策室	防災備蓄品、資機材の整備：保存食2,000食、粉ミルク480食分、避難所用敷きマット、間仕切り6部屋分2組、簡易毛布450枚、缶入カンパン等576缶、飲料水、ガソリン缶詰、緊急用トイレ 防災指定井戸の管理：飲料水・生活用水基準の水質検査12箇所 防災設備、資機材の整備：大磯小敷地内耐震性貯水槽修繕、発電機・エンジンポンプ修繕、防災行政無線子局バッテリー交換	
⑬ 情報伝達・MCA無線習熟訓練 （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	各会館に配備されているMCA無線の操作及び習熟を目的に、アマチュア無線非常通信協力隊の指導のもと、情報伝達訓練を実施。 平成25年8月3日（土）（国府中避難所グループ）、 平成25年11月30日（土）（大磯高避難所グループ、国府小避難所グループ）、 平成26年1月25日（土）（大磯小避難所グループ、大磯中避難所グループ）	
⑭ シェイクアウトかながわ （総合的かつ機動的な危機管理体制の強化と、関係機関との協力、連携）	危機管理対策室	事前登録した不特定多数の参加者を対象として、決められた日時に一斉にそれぞれの防災安全行動を行うことで、防災意識向上等を図る。 平成25年9月5日（木）神奈川県下でシェイクアウト訓練を実施。 参加申込み 県民約630,000人	

⑮ 避難所運営訓練（HUG：ハグ）	危機管理対策室	避難所運営を模擬体験できるHUGを通じて、避難者の受入れ対応及び避難所運営の諸問題などを検証。 平成26年1月25日（土）、平成26年2月1日（土）、各回とも平塚市勤労会館 参加者：大磯高校避難所グループ等	平塚市災害対策課と共同
⑯ 消防団に対する訓練の開催（関係機関との協力、連携及び相互支援）	消防総務課	消防団員に対し、訓練礼式、機械器具・ポンプ取り扱い訓練を実施し、災害に迅速に対応できる知識や技術を習得する。	
⑰ 大磯町女性防火クラブ活動交付金の交付（関係機関との協力、連携及び相互支援）	消防総務課	大磯町女性防火クラブ活動の支援を目的に交付金を交付	
⑱ 屋内消火栓及び消火訓練の開催（事業者等関係機関との協力、連携及び支援）	消防総務課	町内各事業所の従業員を対象に屋内消火栓及び消火器取扱い訓練を実施し、参加延べ人数62名	
⑲ 町内会・自主防災会 消防・救急訓練	消防署	防災訓練11回実施 町民参加人員 665 名 消防職員人員 49 名 消防団員人員 32 名 役場職員人員 15 名 総参加人員 761 名	
⑳ 普通救命講習会等の開催	消防署	普通救命講習会開催回数 参加人数 町内地区 9回 126名 各種団体 28回 355名 一般公募 11回 46 名 入門コース 3回 263名 *児童・生徒対象 合計 51回 790名	
㉑ 街頭消火器購入（街頭消火器の更新・設置）	消防署	街頭消火器50本を更新し初期消火の強化を図る。 また、町民要望により設置・移設・各種依頼等対応を9件行った。	

VII 住民投票及び条例の改正（第7章）に関する取り組み

1	住民投票（第28条）
2	条例の見直し及び検討手続き（第29条）

（事務担当は、町民福祉部町民課町民協働係）